

ふれあい

2013年 冬 vol. 46 発行日 平成25年12月1日
発行：医療法人 平心会 須賀川病院 広報委員会
須賀川市丸田町17番地 TEL：0248-75-2211
地域医療連携室 TEL/FAX：0248-75-2223 (8:30~17:00)
URL：http://sukagawahp.com/
E-mail：sukagawa@sukagawahp.com

臨時発行



場 所：初冬のあだたら
撮 影：特別養護老人ホーム エルピス 事務長 津田法光

目 次

- 1 面 ・表紙
- 2 面 ・着任医師紹介 副院長 消化器内科 大原正志
- 3 面 ・着任医師紹介 循環器内科 中村裕一 / 下肢静脈瘤について
- 4 面 ・病院理念/患者の権利勲章/外来医師担当表

着任医師紹介



副院長
消化器内科

大原 正志

平成二十五年十月一日から副院長として赴任いたしました大原です。

専門は消化器・肝臓病内科学です。特に、内視鏡診断・治療学、炎症性腸疾患（潰瘍性大腸炎、クローン病）の治療や肝疾患の治療を専門領域としております。今後下記先進医療を実践すべく、消化器・肝臓病内科診療の体制づくりを行ってまいります。何卒宜しくお願い申し上げます。

内視鏡検査・治療について

内視鏡診断・治療については、上部消化管、小腸、下部消化管、胆膵疾患領域全ての検査・治療を行います。消化管出血に対する止血術や内視鏡的粘膜切除術（EMR）などの処置は勿論の事、早期癌の先端治療である内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）について

も食道病変や胃病変だけでなく大腸病変についての治療も行います。また、小腸病変に対しては、カプセル内視鏡や小腸内視鏡検査を行い、胆膵系病変についても胆道鏡・超音波胆道鏡や膵管鏡などの検査や、結石除去術、ステント留置術などの内視鏡的減黄治療も積極的に行ってまいります。

炎症性腸疾患の治療について

炎症性腸疾患については、白血球除去療法（LCAP, GCAP）やレミケードなどの生物製剤を使った最新の治療法を積極的に行ってまいります。

肝疾患の治療について

肝疾患については、食道静脈瘤や肝不全の治療だけでなく、B型、C型のウイルス性肝炎に対するインターフェロン治療や、非アルコール性脂肪性肝炎（NAFLD）や非アルコール性脂肪性肝疾患（NASH）の治療も積極的に行ってまいります。肝臓癌の治療（ラジオ波焼灼治療、インターベンション）は消化器外科医と連携して行ってまいります。



その他

過敏性結腸症候群や機能性胃腸障害、ヘリコバクター・ピロリ感染症についての治療や消化器癌の化学療法も行っています。

※毎週（火曜午前・水曜午後・木曜午前・金曜午前）に消化器内科外来を行っております。

略歴

大原正志（おおはらただし）

須賀川病院 副院長

- 医学博士
- 福島県立医科大学 腫瘍生体エレクトロニクス講座特任教授
- 前東京医科大学消化器内科教授
- 前国際医療福祉大学消化器内科教授
- 日本内科学会認定医・指導医
- 日本消化器病学会専門医・指導医・評議員
- 日本消化器内視鏡学会専門医・指導医・評議員
- 日本消化管学会胃腸専門医・指導医・評議員・代議員
- 日本消化吸収学会評議員
- 日本潰瘍学会評議員
- 日本ヘリコバクター学会ピロリ菌感染症認定医
- 日本がん認定医機構暫定教育医



循環器内科

中村 裕一

本年10月より勤務させて頂いて頂いてます、中村裕一と申します。出身は福島市で、福島県立医科大学を卒業し、郡山市の寿泉堂総合病院で初期研修を行い、その後循環器内科を専門とすることとなりました。

循環器内科と言うと難しいようですが、心臓血管内科と簡単に考えて頂いた方がいいかもしれません。心臓の代表的な疾患である心筋梗塞は心臓を養う冠動脈という血管が閉塞して起こります。血管は全身にありますので、心臓の血管に疾患がある方というのは、他の血管にも疾患がある可能性があります。心臓の血管に疾患のある患者さんのうち約30%、脳や腎臓、手足の血管にも疾患を合併していると言われています。心臓や脳に比べ腎臓、手足の血管の疾患についてはなかなか見つけにくいものです。心臓の病気からそういった疾患を早期に発見し、患者さん一人ひとりの全身を良くしていきたいと考えています。

また、循環器以外にも災害医療にも従事する機会もあり、厚生労働省の研修を修了しDMATの資格を有しています。有事以外でも救急の場で皆様のお力になれば幸いです。

須賀川は今回が初めてで若輩者ですが、不慣れなところが多いとは思いますが、宜しく願います。

下肢静脈瘤について

●どんな病気？

静脈は、酸素が消費されて使い終わった血液を心臓に戻す血管です。下肢の静脈は重力に逆らって高い位置にある心臓に血液を戻すために、血管の中に血液の逆流を防ぐ弁があります。下肢静脈瘤は、この逆流防止弁が壊れ、きちんと閉じないために、心臓に戻りきれない血液がたまり、静脈がこぶのように膨れる病気です。

静脈瘤のできやすさには遺伝的な体質もあります。環境要因(特に職業)が大きく影響します。たとえば販売員や美容師、寿司職人など限られた場所で長時間の立ち仕事をしている方に多く見られます。

●下肢静脈瘤の症状

下肢静脈瘤は、特に自覚症状のない人も多いのですが、二酸化炭素や老廃物を多く含んだ静脈血が足にたまる為に、なかにはむくみ、だるさ、足がつるなどの症状を訴える人もいます。

ただし、これらの症状は必ずしも静脈瘤が原因とは限りません。加齢や下肢の疲労などからよく起こります。静脈瘤で強い症状が起きることは極めてまれで、膝や足の痛み、しびれなどを訴える場合は、変形性膝関節症などの整形外科の病気の事があります。

●静脈瘤を見分けるポイント

- ①右足と左足で症状の程度が違う。
- ②朝は症状がなく、長時間立ち続けたり、足に静脈瘤がたまってくる昼から夕方にかけて症状がみられる。
- ③症状はじつとじているときにあり、足を動かすと筋肉が働いて血液が流れるので解消する。

●下肢静脈瘤の治療法

- ①圧迫療法(弾性ストッキングを使用)
- ②硬化療法(注射で静脈を固める)
- ③手術(静脈を引き抜くストリッピング手術、レーザーで静脈を焼く血管内レーザー治療)

●おわりに・・・

下肢静脈瘤は、基本的に良性の病気です。特に困っている症状がなければ慌てて治療する必要はありません。治療したいと思えばいつでも治療は可能です。治療を受けるかどうかはかかりつけ医または専門医(血管外科)によく相談して決めましょう。

※当院では心臓血管外科で受付(診療)しております。

病院理念

- ・生命を尊重し、平静な心で臨む医療を実践します。

基本方針

- ・地域に根ざした救急医療を目指します。
- ・正しい診断と早く良くなる治療方法について積極的に新しい医療技術を適用していきます。
- ・患者様と御家族の方の納得する医療を提供します。
- ・快適な療養のための環境づくりに努めます。
- ・患者様本位のチーム医療を実践します。

患者の権利憲章

1. 私たちは、全ての患者様が平等に、良質の医療を受けられる権利を尊重します。
2. 私たちは、患者様のプライバシーに配慮し、患者様の個人的情報等の秘密は、守られる権利を尊重します。
3. 私たちは、患者様がご自分の病名や検査等について説明を受け、それを知る権利を尊重します。
4. 私たちは、患者様がご自分の意志で病気にかかる治療法等について、決定する権利を尊重します。

外来医師担当表

平成25年11月13日～

木曜日午後・日曜日午後・祝日は休日診療となります。(救急患者は受付しております。)

			月	火	水	木	金	土	日
内科	午前	一診	院長	後藤	院長	院長	後藤	院長	当院内科医 (交替)
		二診			津田(晃)			津田(晃)	
	午後	一診	三瓶	三瓶	三瓶	休日診療	三瓶	猪狩	休日診療
外科	午前	古河	古河	福島医大 9:00～	福島医大	福島 医大	古河	福島医大	
	午後	乳腺外来			休日診療			休日診療	
整形外科	午前	津田 (謙)	津田 (謙)	山田 9:00～	津田 (謙)	津田(謙) 福島医大 (第2・4)	津田(謙) 福島医大	非常勤 医師	
	午後				休日診療	渡部		休日診療	
心臓血管 外科		佐藤 (午前)	佐藤 (午後)			佐藤 (午後)			
消化器内科			大原 (午前)	大原 (午後)	大原 (午前)	大原 (午前)			
麻酔科			獨協医大 10時～12時		斎藤 9時～10時				
呼吸器科					藤生 (午前)				
形成外科			福島医大 (午後)						
乳腺外来		古河 (午後)							